

2012年9月4日

報道関係者各位

Tensilica, Inc.
ユーシーテクノロジー株式会社

μT-Kernel リアルタイム OS がテンシリカの DPU に対応

Tensilica®, Inc.(以下、テンシリカ)とユーシーテクノロジー株式会社(以下、ユーシーテクノロジー)は本日、リアルタイム OS(real-time operating system)の μT-Kernel が最適化してポーティングされ、テンシリカの DPU(dataplane processing unit)に対応したことを発表しました。

μT-Kernel は、効率的でコンパクトかつ柔軟なリアルタイム OS を必要とする組み込みシステムに対して、理想的な OS です。この OS は、小さいメモリ・フットプリントで優れたリアルタイム性能を提供します。詳細は、T-Engine フォーラム(<http://www.t-engine.org/>)をご参照ください。

ユーシーテクノロジーの代表取締役の諸隈立志氏は次のように述べています。「私たちは μT-Kernel をテンシリカの DPU へポーティングする際に最適化しましたが、それがテンシリカのコア上で非常に効率良く動作したことに深く感銘を受けました。これは、多くの組み込みアプリケーションに対して完璧なソリューションとなることでしょう。」

テンシリカのプロダクト・マーケティング・ディレクターの Chris Jones は次のように述べています。「私たちは長年に渡って ITRON リアルタイム OS をサポートしてきました。今回、ユーシーテクノロジーというパートナーを通じて、非常にコンパクトで高効率のリアルタイム OS を必要とするお客様に、μT-Kernel の最適なポーティングを提供します。すでに、車載インフォテインメント・システムと携帯電話向けのアプリケーション向けに 1 社で μT-Kernel が採用されました。さらに数社に採用されると予想しています。」

ユーシーテクノロジーによる μT-Kernel の最適化されたバージョンはすでに提供が開始されました。この OS はテンシリカの DPU のほとんどで動作し、対応コアには HiFi オーディオ DSP やベースバンド DSP である ConnX ファミリー、Xtensa®カスタマイザブル・プロセッサが含まれます。ご購入や詳細については、ユーシーテクノロジー(<http://www.uctec.com> または 03-5437-2323)までお問い合わせください。

ユーシーテクノロジーについて

Ubiquitous Computing Technology Corp. ユーシーテクノロジーは、最先端のユビキタス・コンピューティング技術を適用した IoT (Internet of Things) や M2M 分野へのソリューションをご提供いたします。組み込みシステムからシステム構築、コンテンツ制作まで様々なテクノロジーをご提供いたします。詳細は、<http://www.uctec.com> をご参照ください。

テンシリカについて

テンシリカは、カスタマイザブル・データプレーン・プロセッサをリードする企業であり、200 社近くの企業にライセンスされています。データプレーン・プロセッサ・ユニット(Dataplane Processor Units : DPU)とは、CPU と DSP の特徴が融合したデータプレーン処理に最適化されたプロセッサです。アプ

リケーションに最適化されたプロセッサ・コアを生成する自動設計ツールにより、性能目標を達成できるように迅速なカスタマイズが可能となるため、10倍から100倍の性能を得ることができます。テンシリカのDPUは、システムOEM企業や、大手半導体企業の上位10社のうち7社に採用され、携帯電話、コンシューマ・エレクトロニクス製品(デジタルTV、Blu-rayディスクプレーヤ、ブロードバンド・セット・トップ・ボックスやポータブル・メディア・プレーヤ)、コンピュータおよびストレージ、ネットワークおよび通信装置などに向けたSOC設計で活用されています。テンシリカの保有する特許、ベンチマーク結果などを含むDPUについての詳細な情報は www.tensilica.com または www.tensilica.co.jp (日本語)をご覧ください。

Tensilica および Xtensa は Tensilica, Inc の登録商標です。その他記載された社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

以上